



## 4 ごみ焼却場

昭和60年に稼動開始したごみ焼却場で、小牧岩倉衛生組合（構成市：小牧市・岩倉市）が運営を行っております。

施設の老朽化等が課題となり、平成23年度より新施設の建設を行い平成27年4月より稼動しています。

新施設は、循環型社会形成の推進を図るため、ごみの焼却熱を効率よく利用した発電を行うとともに、ごみを高温融解し熔融スラグ・メタルとして資源化する施設です。

また、破碎処理施設の機能を拡充し、金属資源回収率の向上が図れる施設としています。

### ■都市計画ごみ焼却場

ごみ焼却場名	位置	面積	備考
小牧岩倉衛生組合環境センター (愛称：小牧岩倉エコルセンター)	小牧市大字野口字大洞外	約3.4ha	焼却処理能力197t/24h 破碎処理能力27t/5h

※都市計画決定：昭和55年9月22日（小牧市告示第35号）（当初）  
平成22年12月24日（小牧市告示第105号）



小牧岩倉衛生組合環境センター  
(愛称：小牧岩倉エコルセンター)

## 5 火葬場

昭和55年9月から利用開始された火葬場で、二市一町（春日井市・小牧市・豊山町）により設立された「尾張東部火葬場管理組合」が運営を行っています。

### ■都市計画火葬場

名称	位置	面積	備考
尾張東部火葬場 (尾張東部聖苑)	小牧市大字大草字深洞 春日井市東山町東山	約2.4ha	火葬炉15基

※都市計画決定：昭和53年9月29日（小牧市告示第53号）（当初）  
平成22年12月24日（小牧市告示第123号）



尾張東部火葬場  
(尾張東部聖苑)

## 6 ごみ処理場

市民四季の森の南東（大草地内）に、小牧市リサイクルプラザの整備を平成14年度・平成15年度で行い、平成16年4月より供用開始しています。

### ■小牧市リサイクルプラザ

敷地面積	2.7ha
告示	平成14年2月25日（当初）
プラザハウス	鉄骨造平屋建て ゴミの減量化・資源化等の啓発を目的とした、ごみに関する情報の発信基地、リサイクル体験拠点等の施設を設置
リサイクルハウス	鉄骨造3階建て
処理対象	空きびん、空き缶、ペットボトル
処理能力	日12.6t

※都市計画決定：平成22年12月24日（小牧市告示第122号）



リサイクルプラザ プラザハウス



リサイクルプラザ リサイクルハウス

### ■ごみ焼却場、火葬場、ごみ処理場、汚物処理場



## 7 汚物処理場

し尿とし尿浄化槽汚泥を併せて処理するよう2つに分かれていた施設を1つに統合し、平成27年4月から供用を開始した汚物処理場で、小牧市内で発生したし尿及びし尿浄化槽汚泥を処理しています。

### ■都市計画汚物処理場

名称	小牧市クリーンセンター
位置	小牧市大字東田中1237
敷地面積	約2,300㎡
処理対象	し尿、し尿浄化槽汚泥
処理能力	日67.8kℓ（し尿3.1kℓ、浄化槽汚泥64.7kℓ）

※都市計画決定：平成24年10月22日（小牧市告示第111号）



小牧市クリーンセンター